

令和6年度 軽金属学会東海支部 軽金属支部セミナー  
ハイエントロピー合金設計の新たな可能性

日時：令和6年12月25日(水) 14:30~17:00

場所：名古屋大学 東山キャンパス ES総合館 ES033室  
(〒464-8603 名古屋市千種区不老町1)

主催：(一社)軽金属学会東海支部

協賛：名古屋大学 工学研究科, 日本金属学会・日本鉄鋼協会東海支部(予定), 日本塑性加工学会東海支部(予定)

内容：「ハイエントロピー合金」は、一般に5種類以上の元素から構成される等原子量もしくはほぼ等原子量の組成を有する多成分系单相合金を指し、ギブス自由エネルギーに対して大きな配置のエントロピーが単純な結晶構造を有する单相固溶体を生成します。「ハイエントロピー合金」に関する研究の世界的隆盛に伴い、多成分系複相合金も包括した新たな材料開発が注目されています。近年、従来型の遷移金属の組み合わせによる合金組成から Ti, Al, Mg の軽金属も含んだ多成分系も視野に入れた材料設計・開発が進められています。そこで、本セミナーでは、1件の招待講演と2件の東海支部による研究紹介を実施し、「ハイエントロピー合金」に関する最新の研究開発動向をご紹介します。ご多忙中とは存じますが、ぜひご参加下さいますようお願い申し上げます。

プログラム：

14:30-14:35 開会挨拶 軽金属学会東海支部 田中 宏樹 支部長

14:35-15:35 招待講演「ハイエントロピー合金の高温力学・機能特性と材料設計」  
東京大学 大学院新領域創成科学研究科 物質系専攻  
教授 御手洗 容子 氏

15:35-15:50 休憩 15分

15:50-16:20 「凝固その場観察を活用した  
ミクロ偏析フリーハイエントロピー合金の設計」  
名古屋大学大学院工学研究科 講師 勝部 涼司 氏

16:20-16:50 「Ti基共晶ハイエントロピーミルフィーユ材料の創製可能性の検討」  
名古屋工業大学 大学院工学研究科 助教 徳永 透子 氏

16:50-17:00 閉会

定員：60名

参加費：無料

17:30-19:00 意見交換会 名古屋大学 東山キャンパス内 レストラン花の木  
参加費：¥2,000(予定) ※博士後期課程学生は参加費無料

申込方法：令和6年12月9日(月)までに下記申込フォームより  
お申し込みください。

<https://forms.gle/JsERW7AEV3f7CNgx9>



申込フォームが利用できない方は、「軽金属東海支部セミナー」と題記し、  
必要事項（お名前、会社名、部署名、所属団体名、連絡先（TelまたはE-mail））をご記入のうえ、  
電子メールにてお申し込みください。

※ご記入いただいた個人情報は、参加者への連絡・講師への情報提供などのセミナー目的以外  
には使用いたしません。

申込・問合せ先：軽金属学会東海支部 セミナー担当 E-Mail: keikin.tokai.semi2023@gmail.com

会場地図：

